

スリランカの漁村から

平和をつくり出す人々



2004年の大津波や26年におよんだ内戦の終結などを経て、今、人びとはどんな課題をかかえ、どのように乗り越えようとしているのでしょうか？

日本以上に多文化、多宗教のスリランカで、人びとが自信をつけ貧困を克服し、立場が異なる人たちの間で理解と協働を生み出そうと取り組んでいる二人がやってきます。

マスコミやネットからでは伝わってこない人びとの声に聴いてみませんか？

報告会日程

※日本語通訳あり

2019年 **12月6日** (金) 18:45~21:00

【会場】立教大学 池袋キャンパス
11号館A304教室

主催:立教大学文学部キリスト教学科
共催:立教大学大学院キリスト教学研究科
立教大学アジア地域研究所

参加費:無料

申込方法

右のQRコード、もしくはメールや電話でお申込みください。その際、お名前と参加希望日時(開催場所)をお知らせください。



講師 フランシス・プリヤンカラ

住民の参加と意思に基づく地方自治をテーマとしたNGO「スリランカ全国漁民連合(NAFSO)」のシニアスタッフ。内戦終了後のスリランカにおける和解のための人づくり・ワークショップ等を進めてきた。

2019年4月の同時爆発事件以降の平和の取り組みも始めている。

講師 スランジ・ワサナ

ハンウェラ女性組合の創立者。生計向上活動、行政と連携した住宅建設プログラムを実施。共助のため子どもグループ活動も始めた。NAFSOの研修によって、リーダーとなり、それが実施する全国の漁民の権利を守る運動に協力している。



講師の活動拠点「ニゴンボ」

スリランカの西海岸に位置する漁業が盛んな都市。人口は約13万人。2019年4月の事件では、教会が爆破され、少数派キリスト教徒100名以上が犠牲になった。



公益財団法人 アジア保健研修所(AHI)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-30

HP: www.ahi-japan.jp

Tel: 0561-73-1950 Fax: 0561-73-1990 email: info@ahi-japan.jp 担当 中島(なかしま)

開館日時: 月~土曜日 9:00~17:00 お気軽にお問合せ下さい